

いわみざわ市の教育

—特集—

岩見沢市地域子ども会育成会連合会の活動紹介

- SL 保存会・野外彫刻をきれいにする会の活動紹介
- いわみざわ芸術文化・スポーツの祭典
- 氷室冨子の足跡を辿る
- 通学時にJアラートが発信されたときは
- おすすめの一冊 ～岩見沢市立図書館から～



【写真の紹介】

6月24日、自治体ネットワークセンターで「少年の主張岩見沢大会」が4年ぶりに聴衆を制限しない形で開催されました。全中学校9校から計12名の参加があり、参加者が日常生活の中で考えていることや体験したこと、感じたことなどを広く発表しました。

岩見沢市教育委員会 Facebook

市内の教育に関する行事の情報、市教委ホームページの更新情報などを発信していますので、ぜひ「いいね!」してください。
<http://www.facebook.com/edu.iwamizawa>



岩見沢市地域子ども会育成会連合会 の活動紹介

地域子ども会の発展向上と青少年の健全育成を図るため、主に以下の行事をおこなっています。
各行事の申し込みは市ホームページをご確認ください。

わくわく子ども デイキャンプ

内容 他の学校の子どもたちと一緒に野外での炊事体験や遊びを通じ、交流を深めます。

時期 7月8日(土)

対象 小学4～6年生・中学生

定員等 20人(有料)



炭鉄港ツアー

内容 日本遺産に認定された「炭鉄港」について知ってもらい、当時の北海道の発展について学びます。

時期 7月22日(土)

対象 小学4～6年生・中学生

定員等 30人(有料)

地域子ども会 野球大会

内容 令和5年度は栗沢球場にてトーナメント方式による大会を行います。

時期 8月12日(土)～13日(日)

対象 地域子ども会

定員等 約100人(無料)

子どもかるた大会

内容 市内在住の小・中学生チームによる下の句かるた大会です。上位のチームは上の大会へ進みます。

時期 12月23日(土)

対象 小中学生

定員等 約40人(無料)

子ども書初め大会

内容 学年毎の課題で作品を提出いただきます。提出された作品は後日展示し、入賞者は表彰式を行います。

時期 1月9日(火)～10日(水)

対象 小中学生

定員等 約80人(無料)



【お問合せ先】子ども課子育て支援係 電話 0126-35-5133

SL 保存会の活動紹介

保存会は、旧国鉄時代の SL 機関士や機関助手などの有志が集まり、1978 年に設立。82 年からみなみ公園にある蒸気機関車 D51 型と道内唯一の C57 型（通称：貴婦人）の 2 両に、廃油塗布とから拭きを繰り返す保存作業を行い、冬季間は雪から SL を守るために木枠とシートの取付作業、融雪後にはシートの取外し作業などを行っています。

市教委 Facebook では、これらの取り組みを紹介中です。鉄道関係の方やファンなど、様々な方々の参画が増えています。興味のある方は、お気軽にご連絡ください。

【参画いただいた皆様】

- ・岩見沢赤電保存会
- ・空知鉄道
- ・北海道鉄道観光資源研究会の皆様



【融雪後の木枠・シート外しの様子】



【廃油塗布後の拭き作業の様子】



野外彫刻を きれいにする会の 活動紹介

会では、毎年、春と秋の 2 回、バケツ、雑巾・脚立等の清掃用具を各自持参し、駅前・中央公園・まなみーる・はぎぞの緑地など、市内中心部にある彫刻像の清掃をボランティアで行っています。

ボランティアの皆さんの熱心な清掃により美しい状態をキープしています。まちぶら散策しながら、清掃活動にも参加し、まちの魅力再発見してみませんか。

【お問合せ先】文化・スポーツ振興課 文化振興係 電話 0126-35-5130



岩見沢市開庁 140 年・市制施行 80 周年



いわみざわ 芸術文化・スポーツの祭典

岩見沢市は今年、岩見沢村設置から 140 年、市制施行 80 周年という節目の年に加えて、北海道教育大学岩見沢校の創立 100 周年を契機として、市・市教委・教育大学が連携した「芸術文化・スポーツの祭典」を開催します。

令和 5 年 9 月 23 日(土)～10 月 9 日(月)

～それぞれの式典が開催される期間を中心に様々なイベントを予定しています～

【観る】i-BOX 企画展、舞踏、インフォメーションなど
【聴く】トランペット演奏など

【観る】アート体験、エミフェス 2023 など

【動く】アール・ブリュット展など

1 条通

【観る】健康祭り

駅東市民広場
イベントホール赤レンガ

【観る】
北海道・北東北アートフェス

4 条通

アールブリュット

であえーる

いわなび

【観る】
アイコン塾展、松嶋正幸の世界展、
教育大教員 OB 展など

7 条通

ギャラリー

絵画ホール

【観る】
絵画大賞展、子ども文化祭、市民の文化祭、
ハート & アート展、岩見沢の歴史展など

【観る・動く】みる・とーぶ展、ウォーキングの集い、総合体育大会など(市内各所)

まなみーる

【聴く】
オペラ公演、コンサート、鍵盤祭、打楽器演奏会、美術講演など

東山総合体育館

【観る】教育大学授業作品展、
図書館フェスなど

図書館

市役所

【聴く】テラスコンサート

教育大学

森の岩ギャラリー

【観る・その他】
森の岩ギャラリー展、学生 & OB 展、あそびプロジェクト

上記の期間以外にも、多様なイベントを予定しております。随時、市ホームページにてアップしていますので、地域ぐるみで「芸術文化・スポーツのまち」いわみざわを盛り上げましょう！

また、周年記念を共に盛り上げていただける市「協賛事業」も募集しております。

詳しくは市のホームページへ→



【お問合せ先】文化・スポーツ振興課 スポーツ振興係 / 文化振興係 電話 0126-35-5129/5130

氷室冴子の足跡を辿る

大学生時代のデビュー作「さようならアルルカン」、80年代の少女小説ブームを代表する「なんて素敵にジャパネスク」、自身の小学校時代を舞台にした「いもうと物語」、スタジオジブリでアニメ化もされた「海がきこえる」、現在も読み継がれる多くの作品を残して2008年6月に51歳で世を去った、氷室冴子さんの足跡を辿りました。

氷室冴子（本名：碓井小恵子（うすいさえこ））さんは、1957年1月、岩見沢に生まれ、第一小学校、緑中学校、岩見沢東高校を経て、藤女子大学文学部国文科へと進みました。

大学3年の夏に応募した「小説ジュニア青春小説新人賞」で佳作を受賞、このときの受賞作「さようならアルルカン」がデビュー作となりました。



『さようならアルルカン』
氷室 冴子／著
集英社／出版



『なんて素敵にジャパネスク』
氷室 冴子／著
集英社／出版



『いもうと物語』
氷室 冴子／著
新潮社／出版

多感な少女時代を過ごした”岩見沢”には、当時の彼女を知る人も多く、石炭ストーブの傍で古典を読みふけっているかと思えば、男女構わず活発に議論を交わす等身大の彼女の姿を窺い知ることができます。

岩見沢では、地元有志らにより「氷室冴子青春文学賞」が開催され、これまで、櫻井へびお、佐原ひかり、平戸萌さんらが大賞を受賞しており、受賞作はもちろん図書館にも所蔵されています。また地域参考資料室の一角には、氷室冴子コーナーも設けられ、彼女の作品と、文学賞受賞作を読み比べてみるのも面白いでしょう。

図書館を出て、東山公園から、岩見沢神社を横目に、鳩が丘記念緑地の遊歩道を歩いて「みなみ公園」へと向かいます。彼女が暮らした頃とは、風景も大きく変わりましたが、機関車で遊ぶ子ども達の歓声の中、公園の隅に彼女が通った東高校の校舍跡碑がひっそりと佇んでいます。そよ風の中、彼女も聞いたであろう木々のざわめきに耳を傾け、青春時代に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

【お問合せ先】 図書館図書係 電話 0126-22-4236



通学時に「Jアラート」が発信されたときは

弾道ミサイル発射などによって、全国瞬時警報システム（Jアラート）が発信された場合は、国の提供情報に基づき行動してください。

なお、登校時間帯については以下を基本としてください。



在宅
(登校前)
の場合

安全が確認できる情報が得られるまで**自宅待機**とします。
安全が確認できる情報が得られた後、登校させてください。

登校中
の場合

自宅が近くなら自宅へ、**学校の近くなら学校へ向かう**ことを基本とします。なお、身の安全を確保するために、近くの建物（家、店舗、駅）などに避難する行動についてもご指導ください。

スクールバス
の運行は…

7:00 以前に発信

スクールバスの運行を見合わせます。
安全が確保された後に、学校をとおして運行時間をお知らせします。

7:00 以降に発信

スクールバスは通常どおり運行し、児童生徒を学校へ送り届けます。
安全に十分配慮しながら運行するため到着時間が遅れることがあります。

【お問合せ先】学校教育課学校教育係 電話 0126-35-5125

読んでみませんか？

「おすすめの一冊」 ～ 岩見沢市立図書館から ～

岩見沢市立図書館にある本の中でおすすめの本を紹介していきます。



「勇気の花がひらくときーやなせたかしと

アンパンマンの物語」

あらすじ

国民的絵本並びにアニメである『それいけ！アンパンマン』を描いたやなせたかしの人生とアンパンマンが生まれたときのお話です。「ぼくが生きる意味はなんだろう？」そう自分に問いかけ続けた、アンパンマンの生みの親、やなせたかしの伝記です。

アンパンマンは子ども向けですが、やなせたかしのヒーロー像には大人の心も打つのではないのでしょうか。この本は児童書ですが、大人にもぜひ読んでもらいたい、そんな一冊です。

文：梯 久美子

【お問合せ先】図書館図書係 電話 0126-22-4236